

全国の新幹線鉄道網の状況

<別添資料の内訳>

P.1～ 全国の新幹線鉄道網の現状

(国土交通省)

P.3～ 北陸新幹線について

(北陸新幹線建設促進同盟会)

P.5～ 四国新幹線について

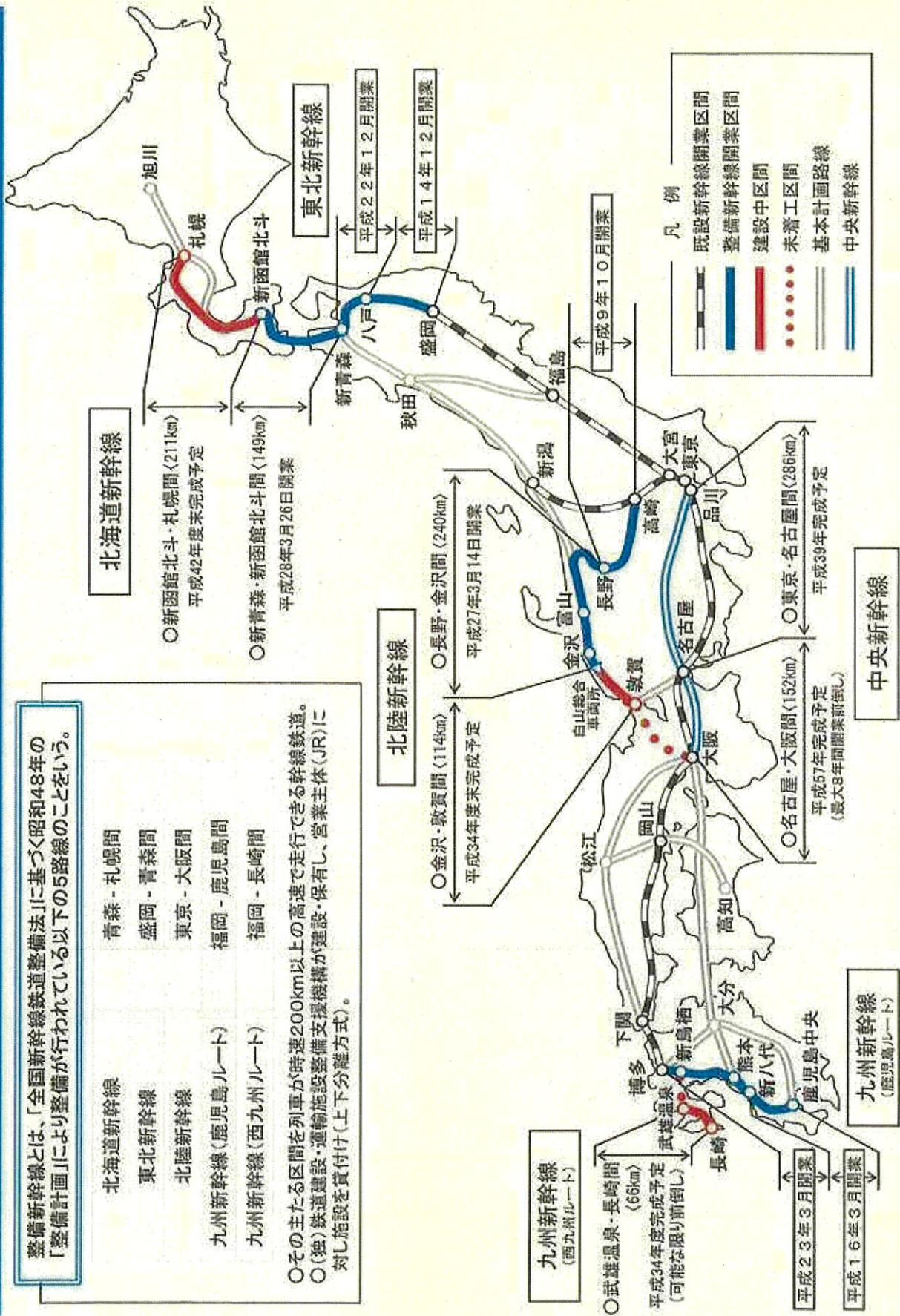
(四国の鉄道高速化連絡会・四国鉄道活性化促進期成会)

全国の新幹線鉄道網の現状

整備新幹線とは、「全国新幹線鉄道整備法」に基づく昭和48年の「整備計画」により整備が行われている以下の5路線のことをいう。

北海道新幹線	青森 - 札幌間
東北新幹線	盛岡 - 青森間
北陸新幹線	東京 - 大阪間
九州新幹線(鹿児島ルート)	福岡 - 鹿児島間
九州新幹線(西九州ルート)	福岡 - 長崎間

○その主たる区間を列車が時速200km以上の高速で走行できる幹線鉄道。
 ○(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構が建設・保有し、営業主体(JR)に対し施設を貸付け(上下分離方式)。



すすめ、つよく、はやく!

北陸新幹線を大阪へ。

北陸新幹線建設促進同盟会

大阪府・京都府・福井県・石川県・富山県・新潟県・長野県・群馬県・埼玉県・東京都

■ 交流人口の増加

新幹線の開業により利用者が大幅に増加し、交流人口の拡大による経済波及効果が期待できます。

北陸新幹線(長野・金沢間) 開業(平成27年3月)後1年間の乗車人員



※開業前は、平成25年度の乗車人員
 ※開業後は、平成27年度の乗車人員
 ※開業前は、平日日本旅客鉄道(株)長野支社管内(長野駅)の乗車人員
 ※開業後は、平日日本旅客鉄道(株)長野支社管内(長野駅)の乗車人員
 ※開業前は、平日日本旅客鉄道(株)長野支社管内(長野駅)の乗車人員
 ※開業後は、平日日本旅客鉄道(株)長野支社管内(長野駅)の乗車人員

九州新幹線 全線開業(平成23年9月)後1年間の乗車人員



※開業前は、九州新幹線の全線開業前1年
 ※開業後は、九州新幹線の全線開業後1年
 ※開業前は、九州新幹線の全線開業前1年
 ※開業後は、九州新幹線の全線開業後1年
 ※開業前は、九州新幹線の全線開業前1年
 ※開業後は、九州新幹線の全線開業後1年

■ 北陸新幹線の機能

東海道新幹線の代替補完機能/ネットワーク機能

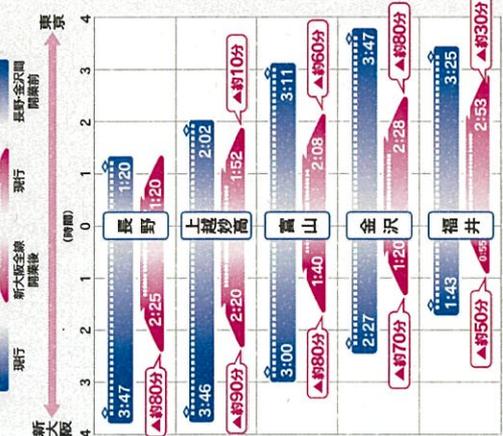
北陸新幹線は、本平法側の真幹線に対する代替補完ルートとしての機能(リダンダンシー)を有するほか、ネットワーク機能により、北陸・信越と首都圏・関西間がつながる新たな流動が生まれることが期待されています。



■ 時間短縮効果

新幹線が開業すると、移動時間が短くなり、潜在可能時間が増えるほか、都市間の交流が活発化します。

北陸・信越と東京、新大阪との所要時間(7分増)



※開業前の所要時間は平成29年9月17日(土)午後5時のもの
 ※上村駅から東京駅への所要時間は、全線開業後の所要時間(2017年12月)を基準とする
 ※新井から東京への所要時間は、東海道新幹線経由、北陸新幹線開業後の所要時間(2017年9月)を基準とする
 ※新大阪方面への所要時間は、開業後の所要時間(開業後のルート)を基準とする
 (平成29年3月)に基づく開業前調査

■ 新幹線の特性(優位性)

- 環境性** CO₂排出量が少なく、環境にやさしい。CO₂排出量→自動車約1/7 航空の約1/5
- 安全性** 1964年東海道新幹線開業以来、乗客死亡事故ゼロ。
- 安定性** 時間に正確で、雪にも強い。安定・大量輸送

■ 整備新幹線の整備スキーム



北陸新幹線建設促進同盟会

事務局 富山県射光・交通・地域振興局総合交通政策室 〒930-8501 富山市新鋭南橋1-7 TEL.076-444-3124(直通) FAX.076-444-9656
 ●大阪府 ●京都府 ●福井県 ●石川県 ●富山県 ●新潟県 ●群馬県 ●埼玉県 ●東京都

全国で当り前のインフラとなった新幹線 四国は唯一の空白地域です

全国新幹線鉄道網の整備状況



四国の新幹線整備のイメージ



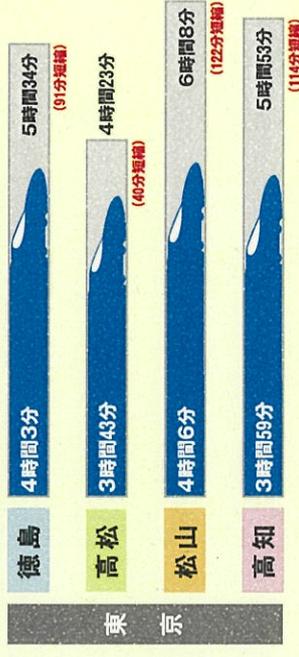
整備延長 **302km** 費用便益比(B/C) **1.03**
 経算事業費(車両運送含む) **1.57兆円** 経済波及効果 **169億円/年**
※図の赤色実線ルートの場合

交流圏域が拡大し、四国は一体になります

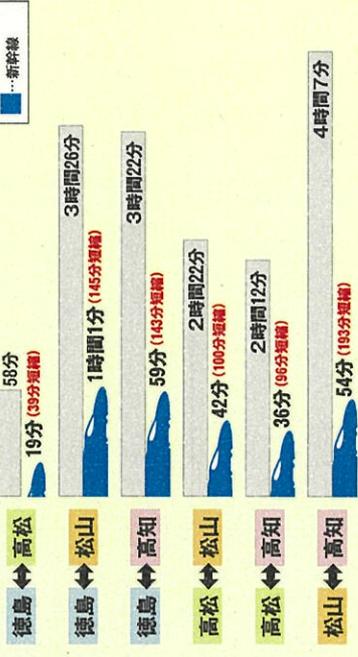
●四国4県都～新大阪が約1時間半で結ばれます



●四国4県都～東京が約4時間程度で結ばれます



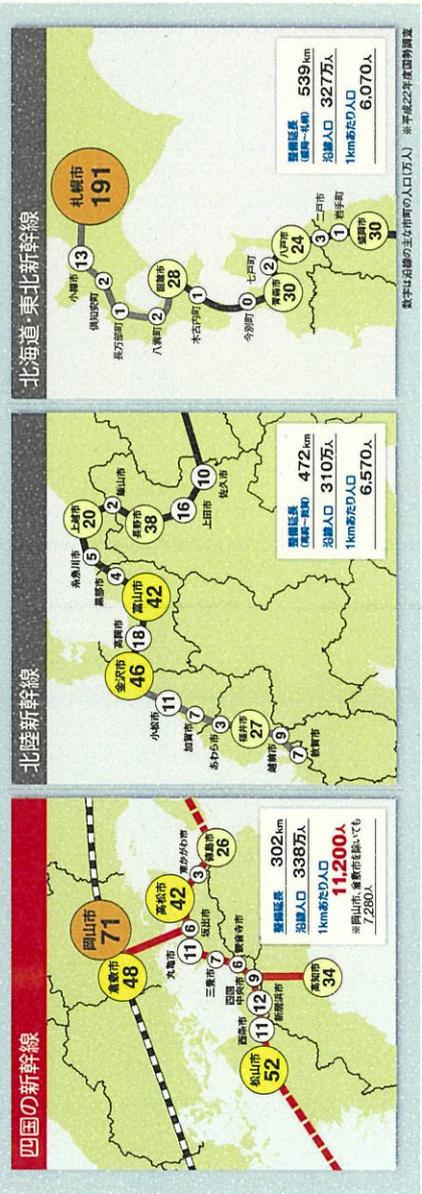
●四国4県都間が約1時間以内で結ばれます



新幹線は地方創生、人口減少対策に寄与します

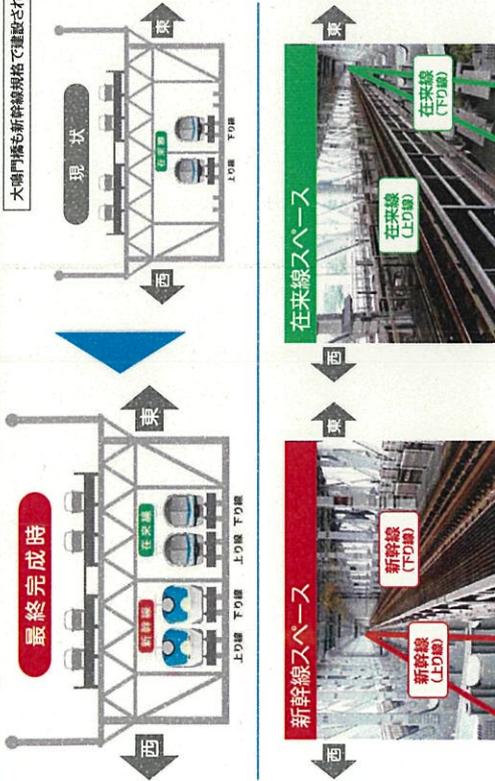
- 交流人口が拡大し、経済発展や観光活性化をもたらします
- 企業立地が進み、雇用創出により人口流出が抑制されます
- 新幹線は災害に強い地域づくりに貢献します
- 新幹線は鉄道ネットワークの維持に貢献します

四国の新幹線は、人口集積からみて、当然実現されるプロジェクトです



瀬戸大橋は、新幹線規格 今あるインフラを有効活用できます

大瀬戸門橋も新幹線規格で建設されています



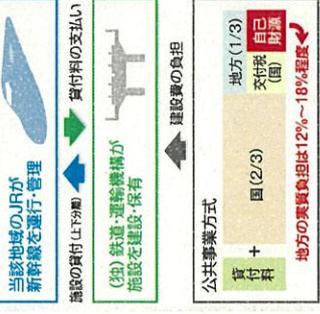
新幹線の整備は有益・優良な公共事業です

既に開業している新幹線は、それぞれの地域の経済活性化や観光振興等に大きく貢献しています。

新幹線施設は、(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構が建設・保有し、JRは、それを借り受けて運行し、賃付料を支払います。

建設費はJRが支払う賃付料(開業区間)と国・地方の公費で賄われますが、地方交付税措置により地方負担は引き下げられ、実質負担は公費の1~2割程度となります。

維持管理は運賃収入で賄われ、公費は投入されません。



四国の新幹線を実現するためには

整備計画への格上げを目指し、四国が一丸となって
 要望を続ける必要があります。**最も重要なのは、**

新幹線を四国に! / との地元の熱い思いです。

四国の新幹線の詳しい情報については、四国鉄道活性化促進期成会HPをご覧ください。
 今こそ考えよう。四国の未来のために。
発行：四国の鉄道高速化連絡会・四国鉄道活性化促進期成会
 (徳島県・香川県・愛媛県・高知県・四国経済連合会・四国商工会議所連合会・四国公共交通連携協議会)
 〒762-8519発行
[四国の新幹線](#)

今こそ考えよう。四国の未来のために。

四国の新幹線実現を 目指して



四国の鉄道高速化連絡会・四国鉄道活性化促進期成会
 (徳島県・香川県・愛媛県・高知県・四国経済連合会・四国商工会議所連合会・四国公共交通連携協議会)